



『活きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】 船橋市飯山満町1-836-5 ☎420-6511 FAX 424-8712
 ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~hiroei/>
 Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

駄目押し・杜撰 (ずさん)

- 【駄目押し】・念を入れて確認すること。また、勝負がほぼ決しているとき、さらに得点を加えて勝利を決定的にすること。
 ・「駄目」は、囲碁で双方の境にあって、どちらの地でもない所をいう。終局直前に、そこに石を置いて双方の地を確認することから、この言葉が生まれた。
- 【杜撰】・仕事の仕方がいかげんで誤りが多いこと。ぞんざい。でたらめ。
 ・「杜」は中国宋代の詩人、杜黙のこと。「撰」は、詩・文をつくること。

① 9月議会の中で、あの鋭い質問は何だったのだろうか、ということがありました。

千葉県から200万円、船橋市から200万円拠出して、合計400万円の予算で、不登校の児童・生徒の居場所づくりをして、その役割をNPOを募集して託そうという「菜の花スクール創設」の議案についての質問です。



市から提出された議案を、本会議前に勉強する会が9月4日にありました。その時、本件について、教育委員会の説明と、9月9日に行われた本会議での教育長の説明が全く違ったものでした。そこで、保守系会派は、17日の午前中に教育長と教育委員会幹部の立ち会いを求め、改めてその真意を確認しました。特に大きな相違点は次の通りです。

	質問	教育委員会回答	教育長回答
1	居場所が何故不便な若松の教育会館なのか。	人が少なく、気楽である。設備も整っている。	単なる事務所として使用するだけである。
2	学校にさえ行かない子供がそこまでいく手段をどのように考えているか。	保護者に連れてきてもらったり、一人できてもらう。	若松までは来いと言っても来ないと思うから、その子の家へいく。指導する場所は考えていく。

その他、「11月開設する予定とのことだが、NPO選定や時間的余裕がないのではないか」「学校の先生方でできないことが、NPOのできるの

か」「今年度は5ヶ月で400万円、次年度以降は12ヶ月で同じ400万円ではおかしくないか」等の意見がでました。

本会議で質問した議員は、答弁の食い違いに「教育長の答弁が勉強会と違うとは、勉強会は何だったのか。最高責任者の教育長が神聖なる議場での発言だから、教育長の見解が正しいのですね」と『駄目押し』しました。

ところが、17日午前の立ち会いで、教育長がアッサリと訂正しました。「議会軽視」だと怒り狂っていた先輩議員も、その午後の本会議で「異議なし」と簡単に訂正を承認してしまいました。

誤りだったら訂正することは当然ですが、午前と午後の間で、見えない所をくぐり抜けると、何にも意見が無くなる不思議な世界（議会）です。

②もうひとつこんなことがありました。

ある議員の質問で、馬込斎場の売店を運営している『船橋市肢体不自由児者父母の会』に対して、「その権利の半分を自分が紹介する障害者の会によこせ、さもないと、他の団体と入れ替えるぞ」と脅しとも言える話を持ちかけた某議員がいた、ということ暴露しました。

ウワサで終わってくれれば



もし、これが事実であれば、脅迫行為であり許されません。

また、この馬込斎場に関して、次のようなことが文書に残っています。この会が、この子供達の将来のために施設を建設する予定だった土地を、元責任者だった前議員が勝手に担保に入れてしまい、失ってしまう状態にある。また、その土地を購入する際にも、前議員が理事会に相談もなく全く独断で取得し、その資金の出所も不明で、一部には、会の積み立て金を流用したのではないか、という疑惑がある。というものです。

もっとも、この会の会計が『杜撰（ずさん）』で、積み立て金そのものの明細もありません。この会は23年前からここで運営をしていて、最近まで、この斎場で飲食を供給する業者等の売上から10%を徴収していたのです。とすれば、かなりの金額がプールされていたはずなのにそれも不明です。



この一件に、詐欺・横領があったとすれば、この土地を購入したのが平成12年ですから、まだ時効になっていません。徹底的に調べて真相を解明する必要があります。また、残念なことに、この斎場売店の利害に関係して、現職議員の名前も数人出てきています。法的に問題がなくても道義的に許されません。調査の進捗状況をまた報告したいと思います。